

# 社団法人日本病理学会 平成 24 年度事業計画

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

## 事業の概要

### I. 学術集会、研究会等の開催

#### 1. 学術集会の開催

- (1) 第 101 回日本病理学会総会 (於東京・岡田保典会長)
- (2) 第 58 回日本病理学会秋期特別総会 (於名古屋・黒田 誠会長)

#### 2. 研究会、講習会等の開催

- (1) 第 9 回日本病理学会カンファレンス
- (2) 細胞診講習会
- (3) 病理診断講習会
- (4) 各支部における学術・研究集会
- (5) 第 6 回診断病理サマーフェスト

#### 3. 公開講座・シンポジウムの開催

### II. 学会誌、学術図書等の発行

1. 「日本病理学会会誌」の発行 (第 101 巻第 1～2 号)
2. 「Pathology International」の発行 (Vol. 62 4～12、Vol. 63 1～3)
3. 「診断病理」の発行 (第 29 巻第 2～4 号、第 30 巻第 1 号)
4. 「日本病理学会会報」の発行 (第 291～302 号)
5. 「病理専門医部会報」の発行 (2012 年 第 2～4 号、2013 年 第 1 号)

### III. 研究および調査

1. 「日本病理剖検輯報」の発行 第 53 輯 (平成 22 年症例)
2. 剖検輯報編集方法の変更・充実
3. 剖検記録データベースの再構築

### IV. 病理専門医等の資格認定

1. 病理専門医・口腔病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新
2. 病理専門医の広告
3. 研修手帳の実施
4. 研修施設の認定および資格の更新

## V. 学術団体との協力、連絡

1. 学術団体等との会議共催および後援
2. 腫瘍取扱い規約等の改訂
3. 海外病理学会との交流
  - (1) 英国病理学会との会員の相互派遣、学術交流
  - (2) ドイツ病理学会との学術交流
  - (3) アジア各国との学術交流

## VI. その他目的を達成するために必要な事業

1. 日本病理学賞（宿題報告）の授与
2. 日本病理学会学術奨励賞の授与
3. 日本病理学会学術研究賞（A 演説）の授与
4. 病理学卒前教育の充実
5. 病理診断コンサルテーションシステムの充実
6. インターネットホームページの充実
7. 医師賠償責任保険加入取扱いの実施
8. 病理専門医制度運営、医療業務、学術・研究等の各種委員会の開催
9. 100周年記念事業特別基金プロジェクトの実施